

7月は「同和問題啓発強調月間」です

違う血の色

江口いと

いかに我が娘が愛しても
あの青年の血が違う
結婚などはお断り
聴きたくないと言ったげな

A型B型O型と
型に種類はあるけれど
流れる血の色おなじ色
みんな赤いと思うけど

あなたの血の色どんな色
教えてくださいわたくしに
お勉強したいと思います
解放令出されて百余年

明治 大正 昭和経て
平成の世も早や六年
月日は夢と流れ去る
人の心も変わります

神の恵みの自然さへ
夏もあります冬もある
花咲く春も訪れる
あつという間の人生を

変わらぬ差別いつまでも
胸に抱いて生きるより
捨てて笑顔で暮らしましょう
あなたも 私も 地球人

この詩は「同和教育のお母ちゃん」と慕われた江口いとさんの平成6年の作品です。今なお残る結婚差別にふれています。本人にはまったく責任のないことでの差別、私たちの差別意識を洗い流さねばなりません。

【出典】人権読本「じんけんの詩(うた)II」今野敏彦編著(明石書店)

同和問題は、人間の自由と平等に関する問題で、憲法で保障されている基本的な人権(職業選択の自由、教育の機会均等を保障される権利、居住および移転の自由、結婚の自由など)が、同和地区出身というだけで、完全に保障されていないという問題です。

福岡県は、同和問題の解決を目指して、昭和56(1981)年から毎年7月を「同和問題啓発強調月間」としています。この期間には、各種行事を集中的に実施し、県民あげて、差別をなくす運動を展開しています。

市でも、街頭啓発や広報車による市内広報、公民館、職場などでの講演会、学習会などを開催しています。皆さんの参加をお待ちしています。

柳川市人権・同和教育夏期講座

- ◆日時 7月7日(土)、午後1時30分開場、午後2時開演
- ◆会場 三橋公民館大ホール(入場無料)
- ◆内容 おはなしコンサート(90分)
- ◆講師 渡辺千賀子さん(ベル・カント ソプラノ歌手)



講師プロフィール

ベル・カント ソプラノ(オペラ)歌手として、国内外で活躍中。イタリア公演で高い評価を得た「天性のベル・カント=美しい歌声」は聴く人の心に癒しと勇気を与える。
2007年12月10日の「国連世界人権デー」では、日本人として初めてニューヨーク国連内でのコンサートに招請され反響を呼んだ。

街頭啓発

- ◆日時・場所 7月2日(月)、午前7時20分ごろから(西鉄柳川駅など6か所)、午後3時50分ごろから(市内スーパーマーケットなど4か所)

福岡県「同和問題啓発強調月間」講演会

- ◆日時 7月21日(土)、正午開場、午後1時開演
- ◆会場 春日市「クローバープラザ」大ホール(入場無料)
- ◆内容 第1部 炭坑節
講師 炭坑語りべ 原田 巖さん
出演 田川炭坑節保存会の皆さん
第2部 講演
演題 炭坑と人々 ～山本作兵衛さんの描いた世界～
講師 安蘇 龍生さん(田川市石炭・歴史博物館館長)
第3部 ドキュメンタリー映画「炭鉱に生きる」

問い合わせは、市人権・同和对策室(☎77・8532)または、市人権・同和教育推進室(☎77・8842)まで。